

## 平成27年度 第2回 北栄町栄財産区管理会議事録

招集年月日 招集場所 出席委員  事務局 日程		平成27年12月17日(木) 午後1時30分(午後4時) 北栄町役場大栄庁舎第3会議室 村岡永久、阪本清憲、斉尾秀隆、山下善正、徳山篤仁、津川孝篤 (欠)手島林造  手嶋総務課長、渡辺室長 1 現地確認 2 開会 3 会長あいさつ 4 議事録署名人の選任 5 協議事項 (1)平成27年度北栄町栄財産区特別会計補正予算について (2)平成28年度北栄町栄財産区特別会計予算について (3)その他 6 その他 7 閉会
1 現地確認 午後1時30分 ～ 午後2時30分 2 開会 午後4時 3 会長あいさつ 4 議事録署名人 の選任 5 協議事項 (1)平成27年度 北栄町栄財産 区特別会計 補正予算に ついて	会 長  会 長  事 務 局  会 務 局  会 務 局	<p style="text-align: center;"><b>会 議 の 要 旨</b></p> 東高尾地区内の区有地の境界を確認  先程の現地確認お疲れ様でした。引き続きよろしくお願ひしたい。  名簿の順番で先回斉尾、徳山委員にお願ひしたので、今回は津川、山下委員にお願ひします。  協議に先立って、予算にも関連するので経過報告からさせていただきます。 (経過報告について説明) 間伐材の積替土場の賃貸借契約について、当初11月末で終了する見込みでしたが確認したところもう少しかかるようですので、12月までとなりそうです。 栗の収穫について、25名の参加があり村岡会長と渡辺で対応しました。 ご覧のとおり結果は23本の販売、23,000円の収入でしたが、先般草刈の際にも各委員のみなさんにも見ていただいた通り、今年は非常に生りが悪く、事務局としても本数を厳選したつもりだったのですが、結果として2名の方には折角参加していただいたにもかかわらず行き渡らないという結果になってしまいました。今後は早めに収穫可能な木を厳選しておくこと、それにより募集を途中で打ち切るなど対策を講じていきます。  ご存じのとおり非常に生りが悪かった。しかし、その後のクレームは無かった。 10月29日には京都府京丹波町須知財産区の視察受け入れを行いました。前回の管理会において内容によっては全員ではなく会長、代理、事務局での対応で良いのではとのご意見がありましたが、確認しましたところ3人での対応で可能だと判断しました。須知財産区からは管理委員5名事務局2名が来られ、ここが自主財源の確保ということで栗の販売を行っていることに興味を持っておられましたので、そういった内容

		ですとか、区有地の適正管理、境界確認といった共通の課題について意見交換を行いました。
	会長	規模など非常に似通った財産区でした。特徴的な取り組みとしては、各戸から負担金500円を徴収しているということもあった。
	事務局	(補正予算案を説明) (基金の運用について)前回管理会でも説明させていただきましたが、8月27日に共同発行市場公募地方債を50,000千円購入しました。この際、49,550千円の国債を100.510円で売ることができましたので、その売却益が293,974円、購入は99.857円で買えましたのでその購入益が64,651円、あわせて358,625円の運用益が生じたので予算計上しております。今後も良い機会があれば買い替えを考えています。その時はまた相談させてください。
	会長	質疑はあるか。
	委員	なし
	会長	それでは原案通り承認するということによろしいか。
	委員	了解。
(2) 平成28年度	事務局	(予算案について説明)
北栄町栄財産	会長	何か質疑はあるか。
区特別会計	会長	基金の運用について、まだ定期で運用しているものもあるが、こちらも地方債等での運用はできないものか。
予算について	事務局	先程50,000千円を買い替えたと説明しましたが、この購入単価は億単位となっており一般会計の基金50,000千円とあわせて購入しています。10,000千円程度での購入は難しいと考えますが、もし一般会計とあわせて購入できるのであれば考えたいとは思いますが。
	委員	3～5年のものはないか。
	事務局	5年までですと利率が非常に低いです。5年では0.1%。
	会長	その他意見はあるか。
	委員	なし
	会長	それでは原案通り承認するということによろしくお願ひしたい。
(3) その他	会長	事務局から何かあるか。
	事務局	ありません。
6 その他	会長	みなさんで何かあるか。
	委員	特になし。
	会長	では以上で閉会とする。
7 閉会 午後4時25分		

北栄町栄財産区管理会長 様

平成27年12月17日

議事録署名人 (津川委員)

議事録署名人 (山下委員)